



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

2011年7月24日 NO122号

連絡場所
 日本共産党上京生活相談所
 813-2117

「原発からの撤退!？」
 それを政府が決定して、
 いつまでにやめると
 ハッキリさせることだ」

ある商店主のことは

「そのことが、この提言に
 書いてあるんです。
 またご意見をください」

地域や商店街を訪問しながら、「原発からの撤退を
 求める署名」に協力をと訴えました。

みなさん快く署名をしてくださいます。
 こちらが『原発からのすみやかな撤退、自然エネル
 ギーへの本格的導入を』の提言を出す前から、「原
 発をやめて、自然エネルギーへ転換せんとあかん」
 と声が返ってきます。

「その通り、ここに国民の間で討論しよう」と共産
 党は言っています。ぜひ読んでください。また、やら
 せメールを追求して九州の玄海原発の再稼働を止め
 た笠井亮衆議院議員がシルクホールで講演しはるんで
 話を聞いてください」と話がはずみます。

一緒に行動した地域の方が、福島に仕事の関係で
 行かれていたので、テレビで映らない現地の様子な
 ども話され、三人のつどいが数か所できました。
 赤旗新聞の購読も 何軒ありました。



7月18日(月)シルクホールにて
 「原発からの撤退、いまこそ政治決断を」
 笠井亮衆議院議員



乾隆・嘉楽のつどい
 7月10日

ミニバザーも行い、手作りのお昼もいただきながら、原発問題を語りあい、親子の方が党へは
 いられました。 みんなで握手しあいました。

7月9日「原水爆禁止国民大平
 和行進」北・上京網の目行進に
 参加しました。 船岡山で北区か
 ら上京区へと引き継ぎ、市役所へ
 向かいました。

核兵器をなくそう!の声に加
 え、今年、3月11日の東日本
 大震災の地震、津波そして福島の
 原子力発電所の事故により大きな
 被害を出している「原発の撤退
 を!」と大きな唱和がされました。

参加されたみなさん、猛暑の
 中、本当にご苦労様でした。